

■コメント

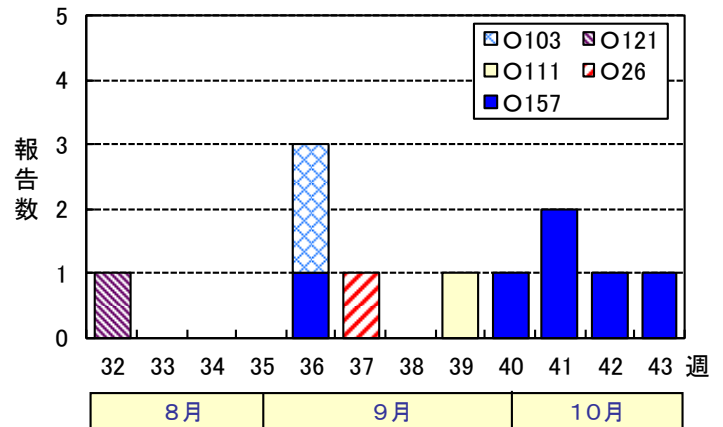
1. 腸管出血性大腸菌感染症

1件の報告があり、今年の累計は15件となりました。
9月以降、報告が続いていますので、肉等の食品の十分な加熱、食材・調理器具の十分な洗浄や手洗いの励行など、感染予防対策を徹底しましょう。

2. つつが虫病

1件の報告がありました。
つつが虫病はツツガムシ(ダニの一種)に刺されることで感染します。山や草むらに入るときは、長袖・長ズボンを着用するなど、肌の露出を少なくし、ダニ類の付着を防ぎましょう。

腸管出血性大腸菌感染症の型別報告数の推移(2019年)



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号
小児科	インフルエンザ	23	0.62	0.15	↑	小児科	流行性耳下腺炎	3	0.13	0.69	○
	咽頭結膜熱	3	0.13	0.28	○	眼科	RSウイルス感染症	36	1.50	0.96	○
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	1.04	2.46	○		急性出血性結膜炎	-	-	0.03	○
	感染性胃腸炎	85	3.54	5.91	○		流行性角結膜炎	3	0.38	0.60	○
	水痘	8	0.33	0.37	○	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	○
	手足口病	24	1.00	1.57	○		無菌性髄膜炎	-	-	0.03	○
	伝染性紅斑	5	0.21	0.12	○		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.20	○
	突発性発しん	6	0.25	0.47	○		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	○
	ヘルパンギーナ	7	0.29	0.32	○		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.03	○

急増減 ↑ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 ↘ 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇐ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	131	男性(60歳代)、男性(70歳代)、男性(80歳代)、女性(80歳代)
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	15	男性(70歳代)・O157
4	つつが虫病	1	1	男性(40歳代)
4	レジオネラ症	1	24	男性(60歳代)
5	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	6	女性(80歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	11	男性(30歳代)・感染者
5	梅毒	1	66	男性(30歳代)
5	播種性クリプトコックス症	1	3	女性(70歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	RSウイル ス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺 炎	(感染性 胃腸炎 (ロタウ イルス)
報告数	広島市	第39週	6	1	38	69	2	27	10	9	29	1	63	-	7	-	-	-	-	-
		第40週	2	8	35	87	1	44	9	4	13	3	64	1	8	-	-	2	-	-
		第41週	11	6	44	85	3	47	8	10	12	2	73	-	6	-	-	2	-	-
		第42週	11	1	28	61	2	36	7	11	5	2	40	-	10	-	-	1	-	-
		第43週	23	3	25	85	8	24	5	6	7	3	36	-	3	-	-	-	-	-
定点当 たり	広島市	第39週	0.16	0.04	1.58	2.88	0.08	1.13	0.42	0.38	1.21	0.04	2.63	-	0.88	-	-	-	-	-
		第40週	0.05	0.33	1.46	3.63	0.04	1.83	0.38	0.17	0.54	0.13	2.67	0.13	1.00	-	-	0.29	-	-
		第41週	0.30	0.25	1.83	3.54	0.13	1.96	0.33	0.42	0.50	0.08	3.04	-	0.75	-	-	0.29	-	-
		第42週	0.30	0.04	1.17	2.54	0.08	1.50	0.29	0.46	0.21	0.08	1.67	-	1.25	-	-	0.14	-	-
		第43週	0.62	0.13	1.04	3.54	0.33	1.00	0.21	0.25	0.29	0.13	1.50	-	0.38	-	-	-	-	-
	全国	第41週	0.90	0.39	1.68	3.00	0.22	1.80	0.54	0.37	0.59	0.09	1.84	-	0.70	0.01	0.05	0.39	-	0.01
		第42週	0.72	0.34	1.54	2.80	0.22	1.46	0.44	0.36	0.33	0.08	1.23	-	0.63	0.02	0.05	0.35	0.01	0.01

■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(39.8) 鼻炎	5	男	2019/09/21	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
咽頭結膜熱	発熱(39.0) 結膜炎 鼻炎	1	女	2019/09/14	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

★インフルエンザに注意しましょう!

第43週は、23人(定点当たり0.62人、迅速診断キット:すべてA型陽性)の報告がありました。
インフルエンザの流行時期が近づいていますので、次のような感染予防対策を心がけましょう。

【インフルエンザを予防するためのポイント】

- ◆ 流行前にワクチンを接種しましょう。
- ◆ こまめに、流水と石けんで手を洗いましょう。
- ◆ 咳エチケットを心がけましょう。
 - ・咳やくしゃみの症状がある場合は、マスクを着用しましょう。
 - ・咳やくしゃみをするときは、ティッシュなどで口と鼻を覆い、他の人から顔をそらしましょう。
 - ・使用後のティッシュは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。
- ◆ 室内は加湿器などを使って、適切な湿度(50~60%)に保ちましょう。
- ◆ 十分な休養とバランスのとれた食事を心がけましょう。
- ◆ 症状などからインフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

【参考】厚生労働省インフルエンザ(総合ページ)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2019年第43週(10月21日~10月27日)